



講演会

3Rで広げる環境のまちづくり

ジャーナリスト・環境カウンセラー

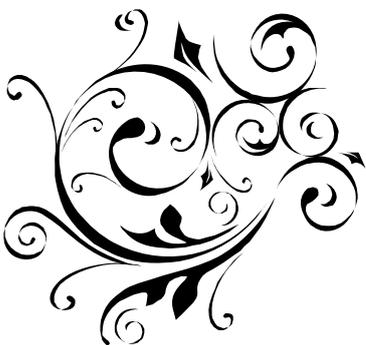
崎 田 裕 子 氏





## 「3Rで広げる環境のまちづくり」

- 限りある資源を有効活用する循環型社会へ
- 循環型社会をつくる法体系の整備
- 「ものづくり」から3Rの徹底へ
- 進めたい使用済小型電気電子機器等リサイクル
- 日本のごみ（一般廃棄物）の排出量推移
- 生活系ごみ排出量を減らす行政の取り組み方法
- 信頼で共創する地域循環圏へ「2R・循環の高度化・エネルギー回収」
- 協働による3R実現
- リユースの地域システムづくりへ
- 製造・卸売・小売・消費者の共創
- 外食・消費者・NGOの共創
- 提案したい。新たな視点 資源・エネルギー・食の循環する地域へ
- 環境モデル都市・スウェーデンハンマビー
- 2050年 ごみゼロ&CO2-80%の持続可能な地域へ





## 崎田 裕子 氏 プロフィール

1974年、立教大学社会学部卒業。

11年間雑誌編集者を務めた後、フリージャーナリストに。生活者の視点で社会を見つめ、近年は環境問題、特に「持続可能な社会・循環型社会づくり」を中心テーマに、講演・執筆活動に取り組んでいる。環境省登録の環境カウンセラーとして環境学習推進にも広く関わっている。

環境省 「中央環境審議会」臨時委員、「政策評価委員会」委員

経済産業省（資源エネルギー庁）

「総合資源エネルギー調査会」臨時委員

国土交通省「国土審議会」委員

他、多数

